

NFD 西臼杵消防だより

2023年度 全国統一防火標語
「火を消して 不安を消して つなぐ未来」



第14号



令和5年8月

NFD 西臼杵消防だより

■発行 西臼杵広域行政事務組合消防本部 〒883-1101 宮崎県西臼杵郡高千穂町大字三田井1346番地1
■編集 総務課総務係 ■電話 0982(82)2900 ■E-mail soumu@soumu@nishiuisukijo.jp

令和5年度 新規採用職員



しもかわ ゆうな
下川 由奈(18) ※岩戸出身



にいな だいち
新名 能直(20) ※田原出身

4月から消防本部に新たな仲間が2名加わりました。2名とも4月に宮崎県消防学校への入校を済ませ、6か月に及ぶ学校生活に入りました。消防学校では、座学や訓練、寮生活などを通じて、消防士としての基礎を学ぶことになります。

職場体験学習



6月20日(火)・21日(水)の2日間、五ヶ瀬中学校2年生の2名が職場体験学習で来署しました。気温も高くなりつつある中での参加でしたが、2名とも真剣に訓練に取り組んでいました。消防の業務の大変さに加え、命の大切さについても学んだようでした。これから的人生や職業選択に少しでも役に立ててもらえば幸いです。



6月の日(金)、梅雨や台風などの出水期に備え、日之影町で土砂災害対応訓練を行いました。地元住民の方々の厚意で、実際の崩土の現場を使わせていただき、実災害に即した訓練ができました。ご協力ありがとうございました。

土砂災害対応訓練

第41回宮崎県 救助技術指導会



5月26日（金）に宮崎市（宮崎市消防局北消防署東分署）において、第41回宮崎県消防救助技術指導会が開催されました。大会に先立ち、4月18日に本部内で行われた署内選考会を勝ち抜いた2チーム6名（甲斐貴政チーム、渡部真吾チーム）が「ほふく救出」という種目に、西臼杵広域行政事務組合消防本部の代表として出場しました。

大会で行われる各種目には、標準時間が設定され、動作についても細かなルールが規定されています。いずれの種目についてもより早く正確に救出する事が求められます。



「ほふく救出」とは、長さ8メートルの煙道と呼ばれる小さなトンネルを隊員（1番員）がぐぐり抜け、要救助者をロープで結着し、もう一人の隊員（2番員）と一緒に活動を行います。県大会は新型コロナウイルスの影響で中止されました。暑い中、晴天に恵まれ、県内10消防本部から約90人が、火災や災害現場を想定した7種目に出演しました。出場者は、真剣な表情で来場者や消防職員の歓声を受けながら、日々の訓練の成果を披露しました。

「ほふく救出」では、14チーム42人が出場し、全国大会には届かなかつたものの、当消防本部からは、甲斐貴政チームが見事入賞しました。



- **普通火災用** ↓ 普通火災用
- **油火災用** ↓ 油火災用
- **電気火災用** ↓ 電気火災用
- **安全栓** ↓ 安全栓が外れています。
- **ホース** ↓ 傷やひび割れはありませんか。
- **レバー** ↓ 変形や損傷、腐食等はありませんか。
- **本体容器** ↓ 消火器本体や底部に変形や損傷、腐食等はありませんか。
- **圧力計** ↓ 圧力計の赤い指針が緑色の範囲内ですか。

安心・安全が全て。日本消火器工業会と消火器メーカーの取り組みです。

古い消火器、リサイクルします。

古い消火器をそのまま放置していると、事故につながる場合があります。

古い消火器をしまい込んだり、放置したりしていませんか？

古い消火器を物置きにしまい込んでしまっているケースがあります。また、湿気の多い場所に長い間放置しておくと腐食の恐れがあり危険です。

製造年をチェックしてください！

古い消火器に関するご相談は、下記（コールセンター：消火器リサイクル推進センター）まで、お問い合わせください。

コールセンター 03-5829-6773 消火器リサイクル 検索

受付時間：9:00～17:00（ただし、土日祝日、休日および12:00～13:00を除く）

日本消火器工業会正会員メーカー（50音順）

日進工業 株式会社 | 日本ドライケミカル 株式会社 | 株式会社 初田製作所 | 株式会社 内山製作所 | 三津浜工業 株式会社
モリタ宮田工業 株式会社 | 株式会社 モリタユージー | ヤマトプロテック 株式会社
リサイクルシステム運用会社：株式会社 消火器リサイクル推進センター

消火器の点検・ 廃棄について



古い消火器は危険です！

古くなつた消火器は、いざという時に使えなかつたり、そのまま放置していると、事故につながる場合があります。消火器は使用期限内であつても、半年に1回程度、異常がないかチェックしましょう。

消火器に異常があつたときは

ラベルに表示されている、メーカーお問い合わせ先までご連絡ください。
使えなくなつた消火器については、廃棄処理を行つている事業者に処分を依頼してください。

※西臼杵広域行政事務組合では、消火器の廃棄や収集は行つていません。

消火器の処分は、「一般社団法人 日本消火器工業会」が地域の販売代理店（リサイクル窓口）と協力して行つてますので、お近くの窓口にお問い合わせください。

消火器の処分に関する問い合わせ先

株式会社消火器リサイクル推進センター

TEL (03) 5829-6773

ホームページ

<https://www.ferpcc.jp/>

▶ 大会に出場した渡部真吾消防士長と藤本啓貴消防士長

